

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 11 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県加茂市幸町2丁目3番5号

氏名 加茂市長 藤田 明美

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0256-52-0080

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

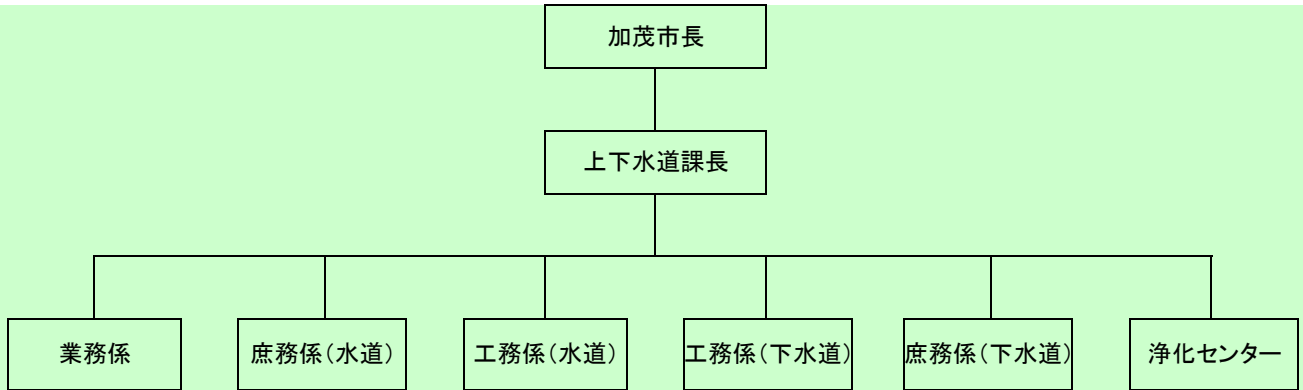
事業場の名称	加茂市浄化センター
事業場の所在地	新潟県加茂市大字加茂新田4963番地1
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 8 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	下水道処理施設維持管理業務
② 事業の規模	
③ 従業員数	9人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	・ 汚泥 浄化センターで中間処理(脱水) → 処理業者へ委託(中越流泥処理センター)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



- ・ 統括責任者 加茂市長
- ・ 廃棄物責任者 上下水道課長
- ・ 廃棄物担当者 業務係、工務係(水道)、工務係(下水道)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

		【前年度 (6 年度) 実績】									
① 現 状	産業廃棄物の種類	汚泥									
	排 出 量	17,409.00 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類										
	排 出 量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)											
		【目標】									
② 計 画	産業廃棄物の種類	汚泥									
	排 出 量	20,000.00 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類										
	排 出 量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)											
特になし											

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現 状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	特になし
	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	特になし
② 計 画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	特になし
	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)	特になし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	16,375.00	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥							
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	18,800.00	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状		【前年度（6年度）実績】									
産業廃棄物の種類	汚泥										
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t										
産業廃棄物の種類											
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量											
(これまでに実施した取組)											
特になし											
② 計画		【目標】									
産業廃棄物の種類	汚泥										
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.00 t										
産業廃棄物の種類											
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量											
(今後実施する予定の計画)											
特になし											

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状		【前年度（6年度）実績】									
産業廃棄物の種類	汚泥										
全処理委託量	1,034.00 t										
優良認定処理業者への処理委託量											
再生利用業者への処理委託量	1,034.00 t										
認定熱回収業者への処理委託料											
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量											
産業廃棄物の種類											
全処理委託量											
優良認定処理業者への処理委託量											
再生利用業者への処理委託量											
認定熱回収業者への処理委託料											
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量											
(これまでに実施した取組)											
新潟県と汚泥処理施設等の維持管理に関わる協定書を交わしている。 中越流泥処理センターで乾燥処理し、その後セメント工場で燃焼し灰はセメント材料として100%リサイクルしている。											

① 計 画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	汚泥								
	全処理委託量	1,200.00	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者 への処理委託量	1,200.00	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託料		t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行 業者への処理委託		t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類									
	全処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者 への処理委託量		t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託料		t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者 以外の熱回収を行 業者への処理委託		t	t	t	t	t	t	t	t
	(今後実施する予定の取組)									
	100%リサイクルしているではありません。									
※事務処理欄										

第 面 について

